

3月30日：新型コロナへの懸念が再燃しベトナム株は下落

ベトナム株は月曜日に下落、ベトナム全土で広がりつつある新型コロナへの懸念によって投資家心理が悪化した。

ホーチミン取引所のVN指数は4.86%下落し、662.26ポイントで取引を終えた。

ハノイ取引所のHNX指数も4.18%安の93.28%で取引を終えた。

出来高は2億7900万株、売買代金にして3.87兆ドンとなった。

相対取引では2億1900万株、代金にして2.68兆ドンが取り引きされた。

市場は不安定な投資家心理に苦しんだ。国内での感染者増が嫌気されたとある証券会社は語った。

月曜日の時点で203人の感染が確認されている。3月6日以降、急速に増加している。

月曜日に大型株を中心に売り圧力が高まったとThanh Cong証券はデイリーレポートで語った。

本日の取引は投資家が依然として警戒しており、国内国外での新型コロナ感染拡大の動きを恐れているということを示したと同社は語った。

一般的に、この時期は第1四半期の好決算が予想される企業に資金が向かうことが多かった。

しかしながら、経済への影響は膨大で、第一四半期決算の見通しは悲観的になっていると同社は語った。

決算期待への薄れがベトナム株に悪影響を及ぼしたと同社は語った。

大型株は利益確定圧力に押された。直近3営業日はVN指数が上昇していたからであるとMB証券は述べた。

VN指数は先週の水曜日から週末にかけて5.59%ほど上昇していた。

原油価格の下落と外国人投資家の売り越しも市場の重荷となった。

原油価格は 5.3-8.8%安の 20.37-22.74 ドル/バレルに値下がり。1月初旬から3分の1の価格となっている。

外国人投資家は月曜日に 1600 億ドンの売り越しだった。

それらの圧力を受けて、VN30 指数と HNX30 指数は 3.78-4.55%値下がりをした。

大きく値下がりしたのはビンホームズ (VHM)、ビンコムリテール (VRE)、SSI 証券 (SSI)、VP バンク (VPB)、軍隊商銀 (MBB)、テクコムバンク (TCB)、サコムバンク (STB) などであった。

それらの銘柄は 6.8-7%値下がりをした。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。